

自己紹介

土居 浩章 昭和35（1960）年生まれ
市川市北方に住み、平成3年から八千代市在
いちかわTMO講座 6期修了

昭和54年：市川市教育委員会・文化課で
埋蔵文化財調査アルバイト

昭和58年：市川市役所
広報公聴課～議会事務局

広報いちかわ、市議会だより

平成14年：**市川駅南口再開発事務所**

再開発前の市川駅南口（平成14年）



平成20年48歳：情報政策課

いちかわTMO講座 1期～5期を担当

その後：河川・下水道建設課～地域整備課～
生活環境整備課

令和2年：NPOいちかわライフネットワーク
クラブ

いちかわTMO講座を語るため、
TMOアドバンス受講

令和2年度
いちかわTMO講座アドバンス修了発表

黎明期の いちかわTMO講座
開講まで構想2年

令和2. 7.18 土居 浩章

いちかわTMO講座とは

いちかわTMO講座は、**井関利明・慶応義塾大学名誉教授の指導**のもと、市川市とNPOいちかわライフネットワーククラブが企画・主催する人材育成講座です。市川市と包括協定を結ぶ千葉商科大学、和洋女子大学から講師派遣の協力を得て、平成20年度にスタートしました。

講座では、約半年に渡り、**地域人材がまちづくりのリーダー・TMO(タウン・マネジメント・オフィサー)**として必要となる、**新しい「知と技法」「場づくり・関係づくり」**を様々な視点から講義します。受講生は、自身の活動や課題をまとめた**発表**を行います。

修了生には市長とNPO理事長連名の修了証書を授与します。



TMO



TMO

修了研究発表は何のために行うのか

井関利明 慶應義塾大学名誉教授

レポートは誰にとっても中途のまとめです。まとめることによって一歩ずつ進むのです。考えて話すだけでは消えてしまいます。自分で記録を残しながら、一つのレポートにしていくのです。

誰のため、何のためではなく、あなたのためです。そして、これからのためです。私のためでも市役所のためでもありません。

ここでまとめることができたということは、次の一歩のためです。

時折まとめてください。

仲間に見せても良い。そして、少しずつ新しい学びを繰り返していくのです。学んだら、一度立ち止まってまとめましょう。

何度でもまとめてください。

人のためではなく、自分のために。あるいは、志を同じくする人のために。

井関利明 慶応義塾大学名誉教授

- 専門は、**経済社会学、行動科学、科学方法論、現代思想論、情報メディア論、ライフスタイル論、マーケティング論、ソーシャル・マネジメント論、政策論**
- 慶応義塾大学湘南藤沢キャンパス創設
- 平成12年、千葉商科大学に政策情報学部を新設し同学部長に
- NPOいちかわライフネットワーククラブ初代理事長
- 市川市教育委員（平成19・20年度）

開講まで構想2年

平成18年・19年頃

- 井関利明先生が「まりづくりリーダー養成講座」を市川市・千葉光行市長へ提案

これからの行政は、新しい「知と技法」「場づくり・関係づくり」の手法を習得した人材を行政自らが育成する必要がある

- 講義内容が多岐に渡り、担当部署決まらず
- 市部署の壁のなか、情報政策部が担当

同じころ

- 井関利明先生が理事長を務める
NPOいちかわライフネットワーククラブが、
いちかわ情報プラザで駅近講座を構想
- 市とNPOいちかわライフネットワーククラブが
事業協定を締結
「まりづくりリーダー養成講座」企画

いちかわTMO講座と命名

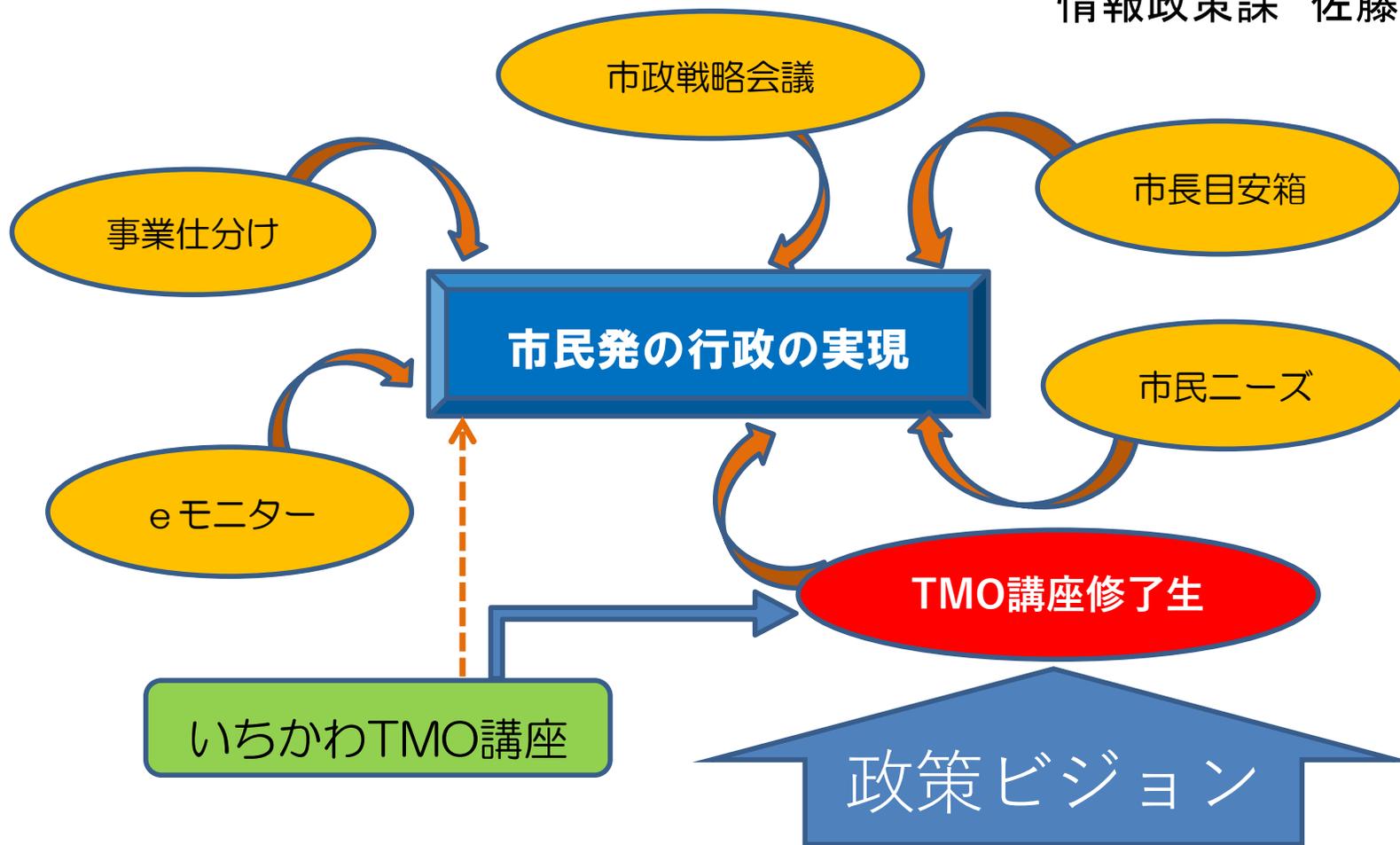
- 新しい「知と技法」「場づくり・関係づくり」の手法を取得したまちづくりのリーダーがタウン・マネジメント・オフィサーである（井関利明先生）
- 頭文字をとって「TMO」 いちかわTMO講座と命名
- カリキュラムに苦慮
 - どのような講義が必要か、講師、回数なども
- 市の講座で2万円とした受講料
 - 試算6万円も
 - 市は受講生20人とし、事業費の一部負担で算定

開講当初の不安と悩み 1

- 平成20年9月、いよいよ第1期開講
- 主催者が受講生に講義構成をどう説明するか
受講生 IT・まちづくり・福祉・環境・子育て・文化・教育.....
- 受講生も不安
この講義、自分に関係あるのかな？
井関利明先生の
「社会は多様な考えで構成されている」という教え

市川市意見収集ツールの概念

情報政策課 佐藤敏和



多くのツールが補完し合い、市民の声のかたよりを少なくしている。

開講当初の不安と悩み 2

- 開講も束の間、2期で事業打ち切り
1期36人が、2期は7人に激減
- 井関利明先生が講座継続の必要性を市長へ談判
- 市予算カットで講座継続は可能か
受講料収入あるも、市歳入・歳出の仕組み
- 共催事業として3期開講準備へ
いちかわライフネットワーククラブが受講料管理
受講生は集まるか(3期13人)
- 不安を抱えながら3期開講
受講生の反応は
第1講・井関利明先生の講義後、受講生から嬉しい一言が
3期修了後にはアドバンスも開講へ

第3期初日の祝杯

お店は、いちかわTMO関係者にお馴染みの「金京飯店」



講義スタイルが定着

- ワークショップ導入

受講生自己紹介と想いを語る場を設定
講座の疑問に答えて不安解消へ



- 修了生の活動成果も紹介

ワークショップ導入

第1講	オリエンテーション
第2講	地域活動からソーシャル・デザインへ ～地域に活かす自己実現～
第3講	 ワークショップⅠ
第4講	生活者市民の地域ビジネス ～創発社会のイノベーターとして～
第5講	 ワークショップⅡ
第6講	市川市の市政 市川市の景観まちづくり
第7講	市川市の地域防災計画
第8講	 ワークショップⅢ
第9講	地域の中の生活環境
第10講	地域リソースの活用
第11講	 ワークショップⅣ
第12講	地域活動と大学の役割
第13講	修了研究発表会（1）
第14講	修了研究発表会（2）
	修了式

修了生の活動成果を紹介

いちかわライフネットワーククラブHP

2019.07.31	TMO講座受講の説明会を開催 (7月31日/8月7日)
2019.07.14	いちかわTMO講座・第12期 募集開始 (7月14日~8月14日)
2019.06.30	いちかわTMOアドバンス講座修了発表 全日雪ホール 第3会議室にて
2019.04.10	いちかわTMOアドバンス講座開講
2019.03.20	第11期いちかわTMO講座修了式
2019.03.02	第11期いちかわTMO講座修了発表
2019.02.23	第11期いちかわTMO講座修了発表
2018.12.04	TMO特別講座 TMOシンポジウム開催
2018.09.01	第11期いちかわTMO講座 開講
2018.08.01	TMOカフェ開催 プレゼンター志鎌 真奈美 氏
2018.07.14	第11期いちかわTMO講座受講生募集開始 募集終了しました
2018.07.14	いちかわTMOアドバンス講座修了発表 全日雪ホール 第3会議室にて
2018.06.26	TMOカフェ開催 「やじっこさんの本が出版されました！」
2018.06.07	TMOカフェ開催 「TMOクラブのご紹介」

いちかわTMO講座の
黎明期を支えてくれた人たち

みなさんのおかげです

修了生編(1期～3期)

- **田所寿志さん、石田みやこさん** 本行徳三丁目命の田所さんは気持ち熱い人でした。しかし、TMO発表の際の自己紹介を聞いて「この人に幸せが来ないかな」と思っていました。
- **羽渕幹彦さん** 唯一の2回受講生。TMO講座初期の第一貢献者
- **倉田和敏さん、赤間紘一さん** 講座修了後の修了生をどうまとめていくか。同窓会構想でお世話になりました。
倉田さん・TMOフェロー
- **中川潤一さん** 井関利明先生の講義に感動され、修了後にアドバンス開講を希望。NPOいちかわライフネットワーククラブ理事
- **松本浩和さん** 子連れで参加し。修了後、講座事業に関わり、TMO特別講座(古文書を木遣り)運営、各種イベント参加ほか、PTAなど各方面で活躍。NPOいちかわライフネットワーククラブ事業部長
- **宮川はるみさん** 手づくり市の成果がTMO受講生の見本に。
TMOフェロー



市職員編

所属はH20～24当時

- **笠原智情報政策部長**（現副市長） ノージャンルな講義構成と市組織の壁を乗り越えてTMO講座開講へ
- **財政課** 1期、2期の予算化に尽力
- **情報政策課** TMO講座と修了生を行政にどう反映させていくかを考察。ここがはっきりしないと事業継続は難しくなる。資料作りや市長説明などでバックアップ
- **ボランティアNPO課** 協働事業提案制度
- **歴史博物館** 博物館友の会やイベントと修了生の連携に協力

		いちかわTMO講座								ボランティアNPO		
	市長		部長	次長	課長	担当		担当課	課長	担当		
1平成20	千葉光行	情報政策部	笠原	なし	山本	土居		※情報政策課	五十嵐	麻生		財政課 植松
2平成21	千葉光行		横谷	浮ヶ谷	山本	土居		※情報政策課	寺沢	麻生		
3平成22	大久保博		浮ヶ谷	勲	桑原	土居		※情報政策課	寺沢	麻生	金森	
4平成23	大久保博		浮ヶ谷	勲	桑原	土居		※情報政策課	大平	麻生	金森	歴博 小野
5平成24	大久保博		浮ヶ谷	勲	桑原	土居	水野	※情報政策課	大平		金森	
6平成25	大久保博		小林	勲	佐藤(敏)	金谷		※情報政策課	稲葉		金森	
7平成26	大久保博	企画部	岡本	吉野・谷内	山本	伊藤		※情報政策課	佐藤(眞)		金森	
8平成27	大久保博		萩原	谷内	窪田	伊藤		※企画課	佐藤(眞)	佐久間		
9平成28	大久保博		萩原	菊田	窪田	大杉		※企画課	鈴木	佐久間		
10平成29	大久保博		菊田	小泉	石井	大杉		※企画課	谷内	佐久間		
11平成30	村越祐民		佐野	小泉	荒井	大杉		※企画課	谷内			
12令和1	村越祐民		佐野	小泉・蛸島	小沢	大杉		※企画課	藤田			
13令和2	村越祐民		佐野	小沢	佐久間			※企画課	藤田			

NPO関係者編 いちかわライフネットワーククラブ

- 井関利明先生 初代理事長(現理事)
言うまでもなく、いちかわTMO講座生みの親
いちかわ情報プラザ建設計画の有識者会議から、
青山氏・熊野氏をNPO設立にスカウト
- 青山真士理事長
- 熊野健志副理事長 いちかわTMO講座講師
青山さん、熊野さんは、いったい何者なのか？
13年経った今でも、その正体がかめません。
ご自身にとっての青山さん・熊野さんを探しましょう。

TMO講座への思い

市担当者として

6期修了生となり

2020アドバンスも受講

いちかわライフネットワーククラブに所属

いちかわTMO講座開講以来、様々な立場で関わってきました。この経験から、修了生の多彩な人材と市の事業を繋げる「**場づくり・関係づくり**」を広げていきたいと考えています。

13期を迎えられるのも
皆さんのおかげです

ご清聴ありがとうございました